

続々

空

蝉

かんむす【艦娘】

—人なのか、
人ならざる者なのか、
生命ではない存在なのか、
定かではない。しかしながら
その生態は、紛れもなく

うつせみ【空蟬】
—この世に現に生きている人。

空蟬

艦娘の猥褻な姿を盗撮した写真がネットに公開される事件が発生

その犯罪行為に憤りながらも過酷な日々のストレスと暑さから任務中に立ち寄った無人の公園でつい、自慰に耽ってしまう時雨

その、無防備で淫らな姿を盗撮犯人に見られてしまう

犯人から届いた手紙によつて、再びあの公園で自慰を見せるよう懇勸無礼な脅迫を受けた時雨



最初はやむなく要求に応じた
時雨だったが、その途中から
屋外での自慰行為に、激しい
性的興奮を覚えてしまう

始終を監視していた犯人から引き続き届く、再度の自慰要求再び、公園で自慰を見せる時雨

失意の時雨に届く、新たな手紙



そこでの告白により、自分の中に放たれてしまった精液が偽物だと判明し、ひとまず安堵する時雨

しかし、手紙はそれだけで終わらず
次なる段階への誘いが書かれていた

あの時に感じた激しく強い興奮に憑りつかれていた時雨は、自慰を「彼」に見せるだけであるならば……と犯人からの、更なる強い性的刺激を受け入れる事を決めてしまう

手紙の指示に従って、昼間の公園に再び向かった時雨の前には……



四肢を拘束する罫と、時雨の女の部分を無慈悲に犯し尽くす得体の知れぬ蟲が待っていた

蟲の集団に激しく犯されていくうち、自分を失っていく時雨

そんな時雨に、女の体を求める謎の男児たちの声が迫る

見つからぬよう、必死に絶頂を堪えた時雨だったが、最後には「彼」の手により、果ててしまう

彼女が意識を回復したときには、鎮守府の居室に寝かされていた

そこに届いたのは、「彼」からの、時雨を、男児との自慰に誘う手紙



……昼間の閑散とした公園で独り、下着姿で立っている時雨

「彼」の指示がまだ無いにも関わらずこんな行動をして、と自嘲気味に笑いつつ「彼」だけと痴態を共有する性的刺激では満足できなくなった現実を認め乳房を無防備に晒してしまう

油断していた彼女を襲ったのは昨日の男児たちの、罫だった

四肢を拘束された淫猥な裸体を彼らの前に差し出した時雨

彼らは、若い性衝動のまま

捕まえた小動物を弄ぶように時雨の乳房を荒く嚙り始める



最初は、時雨の双丘が対象だった彼らの性衝動は、やがて、時雨の女の部分に向かっていく

彼らは、時雨の秘部を大きく広げ、自慰器具を無造作に突き込み、強い刺激を女の部分に与え続けていくやがて、容赦のない刺激は止まる

肉宴は終わったと思った時雨だが、まだ、最悪の行為が残っていた

性器が、時雨の秘裂に押し込まれ望まぬ「性交」が始められる

そこで、悪夢から覚めた時雨だが、時雨は悪夢の流れのまま自慰をしてしまうのであった……

時雨は、悪夢を断ち切る決意をする



某月某日
時雨の所属する
鎮守府

時雨、
ただいま
帰投したよ

おお、お疲れ様。
長い遠征だったが、
無事帰還、何より。

うん、本当に
疲れたよ……

あつ、早速だけど、
報告をするね

今回の遠征は
数日間にも渡る
長い作戦だった

作戦の難易度は、
他愛のないものだ

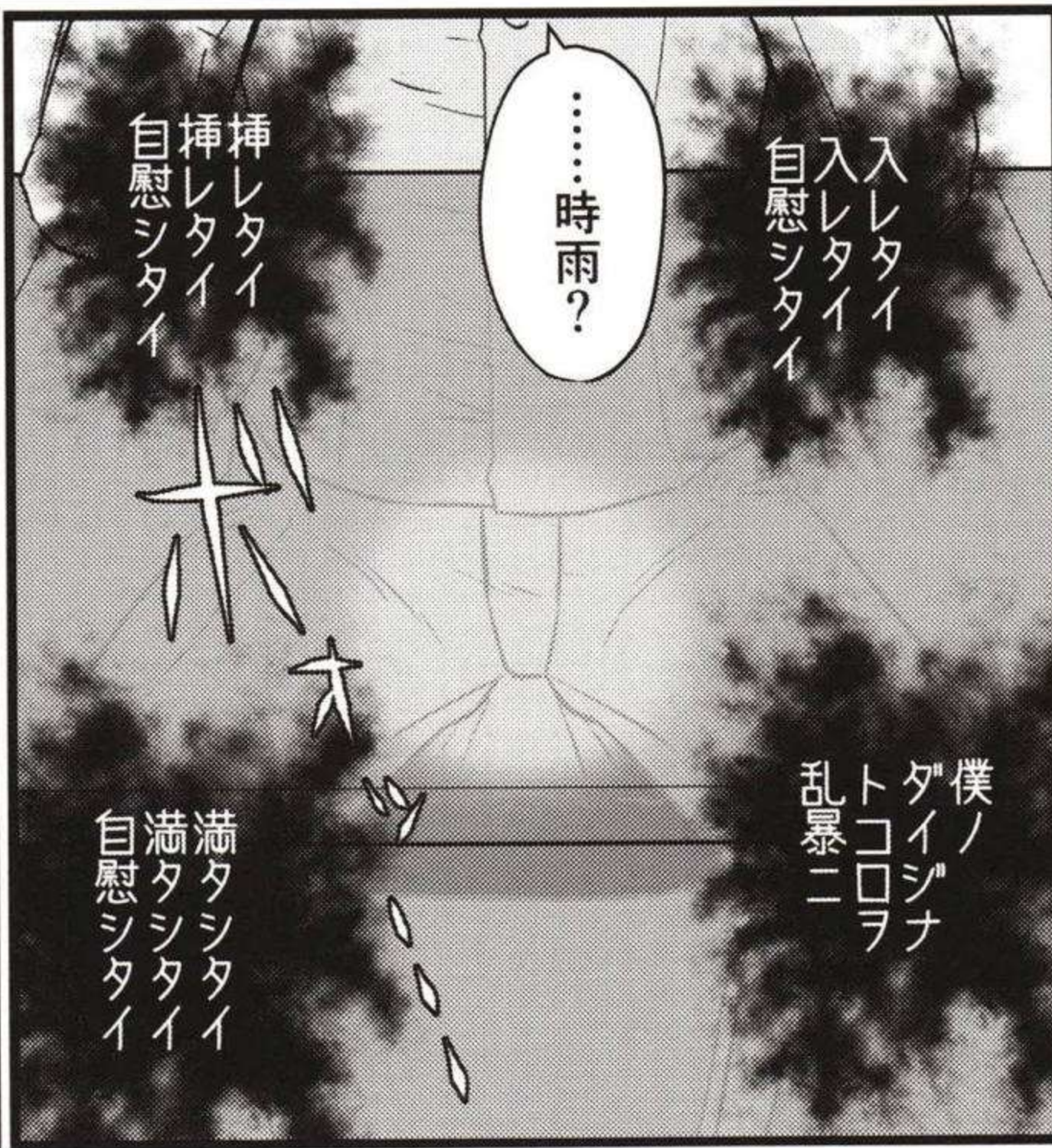
それがなに
何が疲れたに
かと言うと、
その……

遠征先では、
その……

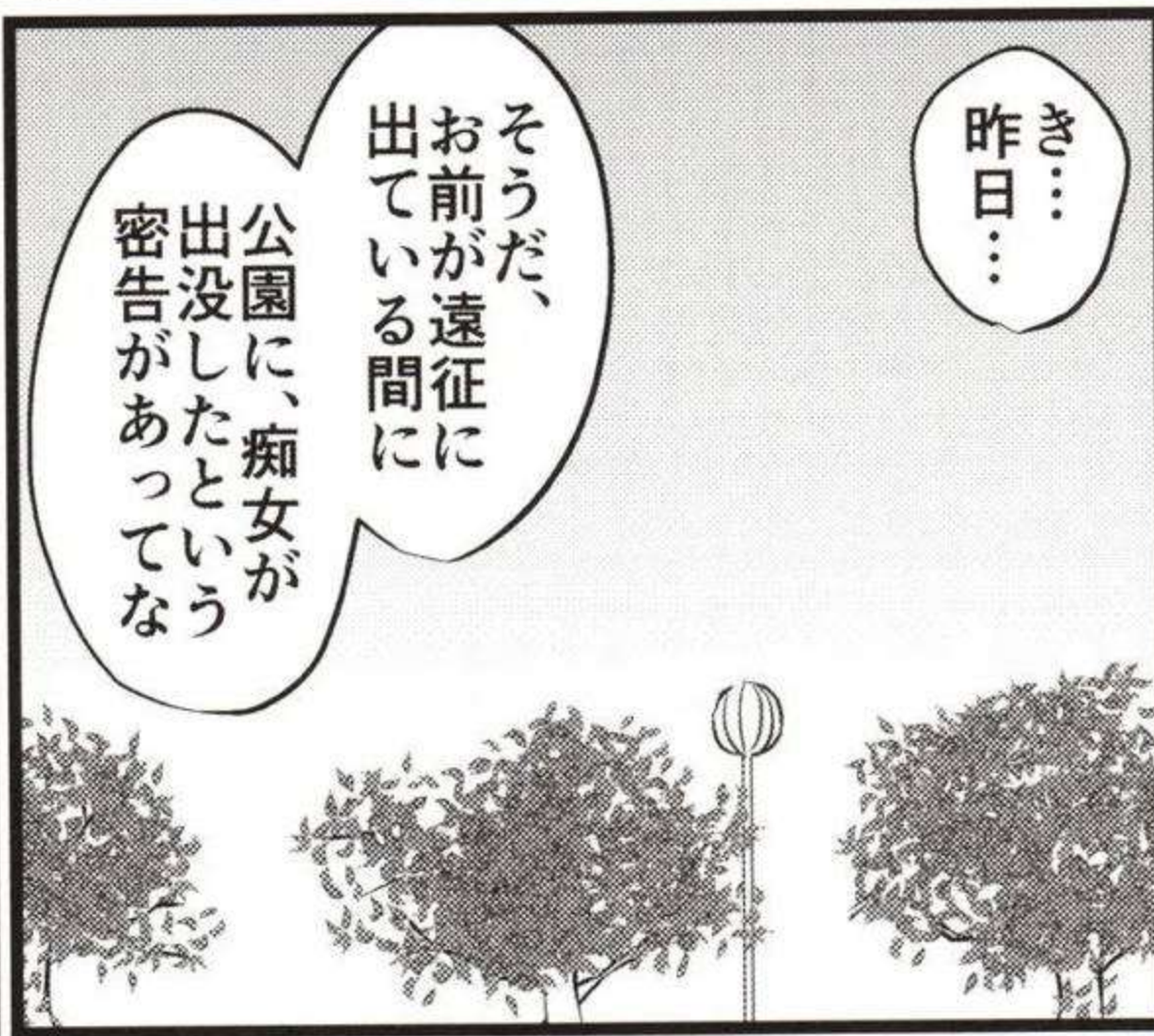
ずっと、自慰が
できなかった
からだ

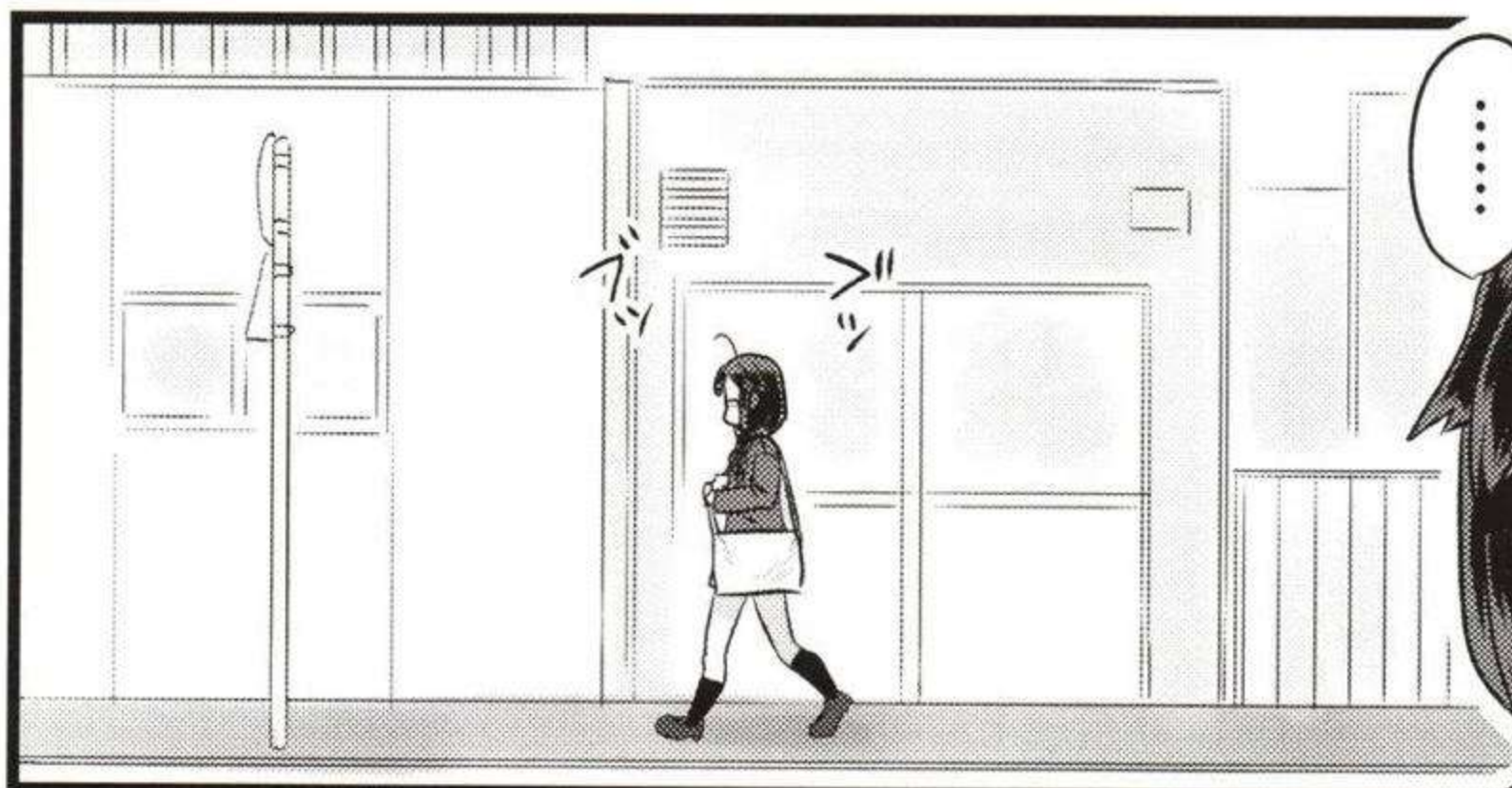
出発前に、犯される
という夢を見てから
僕の頭はずっと、

自慰をしたい、
それで一杯だった









用心した行動を
取ってくれ、って
言ったのは
提督だよ

どうして早速、
買い物を頼んだり
するかなあ……



…公園か

連絡が
止まって
いた

蟲の件以後
「彼」からは



ぼ…僕…!?

もしかして、いや、
もしかしなくても

…んま。

例の写真の…



確かにあれは……僕だ
明らかに、僕に似せている

なぜ、そんなことを……
彼女の意図を確認したい

でも、今、
飛び出しても
逃げられる

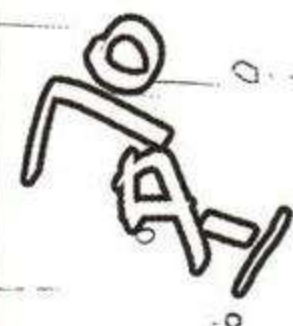
んっ
んっ

捕らえられる
チャンスを
伺おう……

……!?

地面に
寝そべった……??

ま、まさか、
ここで……







あああ…

み……見えちゃう、
見えちゃうよ……



何をやって
いるんだ……
そのあたりで
止めないと……



……

あっ!?

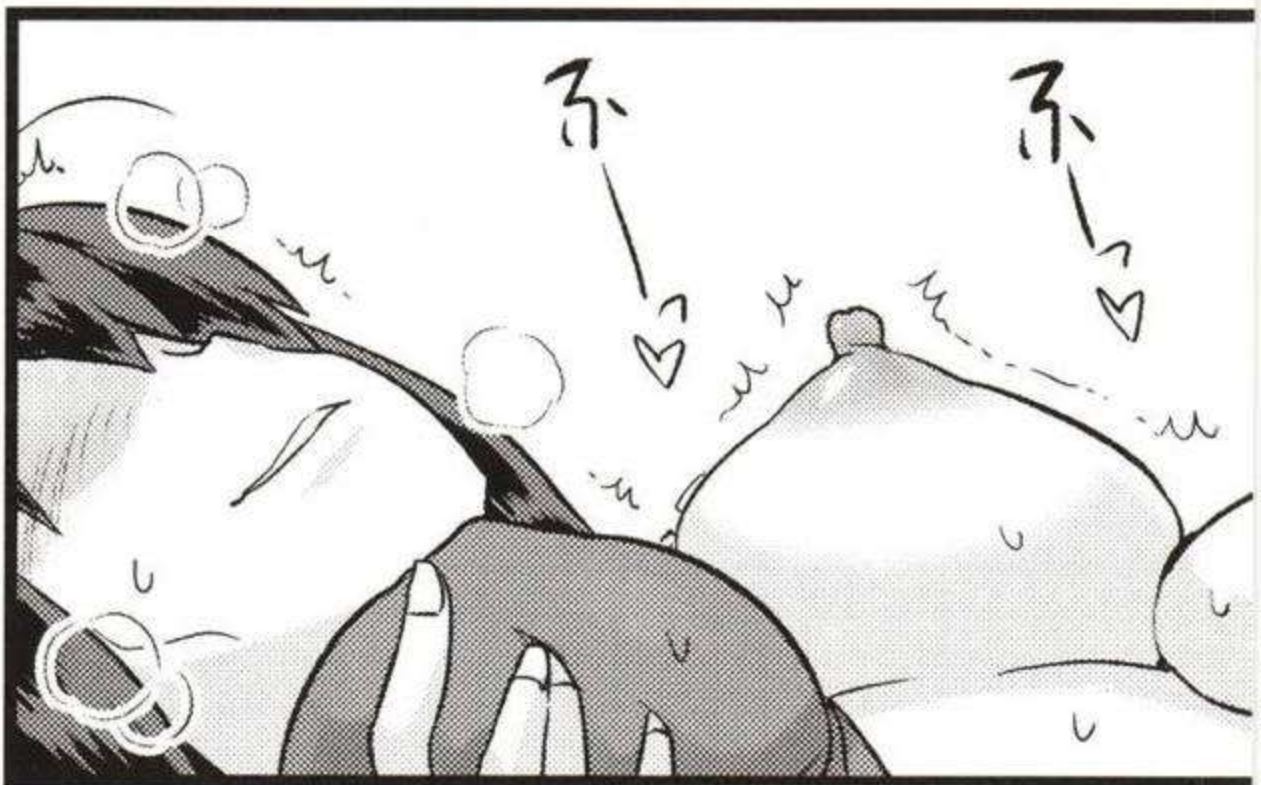


ちよつと待ってよ!?
あんな大きな声…!?

こんな昼間から
大声なんて、きつと
誰かに気付かれて

僕が公園で破廉恥な
行為をやっている
ことになっている







じれったい…

んっ…
んふっ…

もっ…

もっと奥の…
僕の、奥…

強く…
つよく…

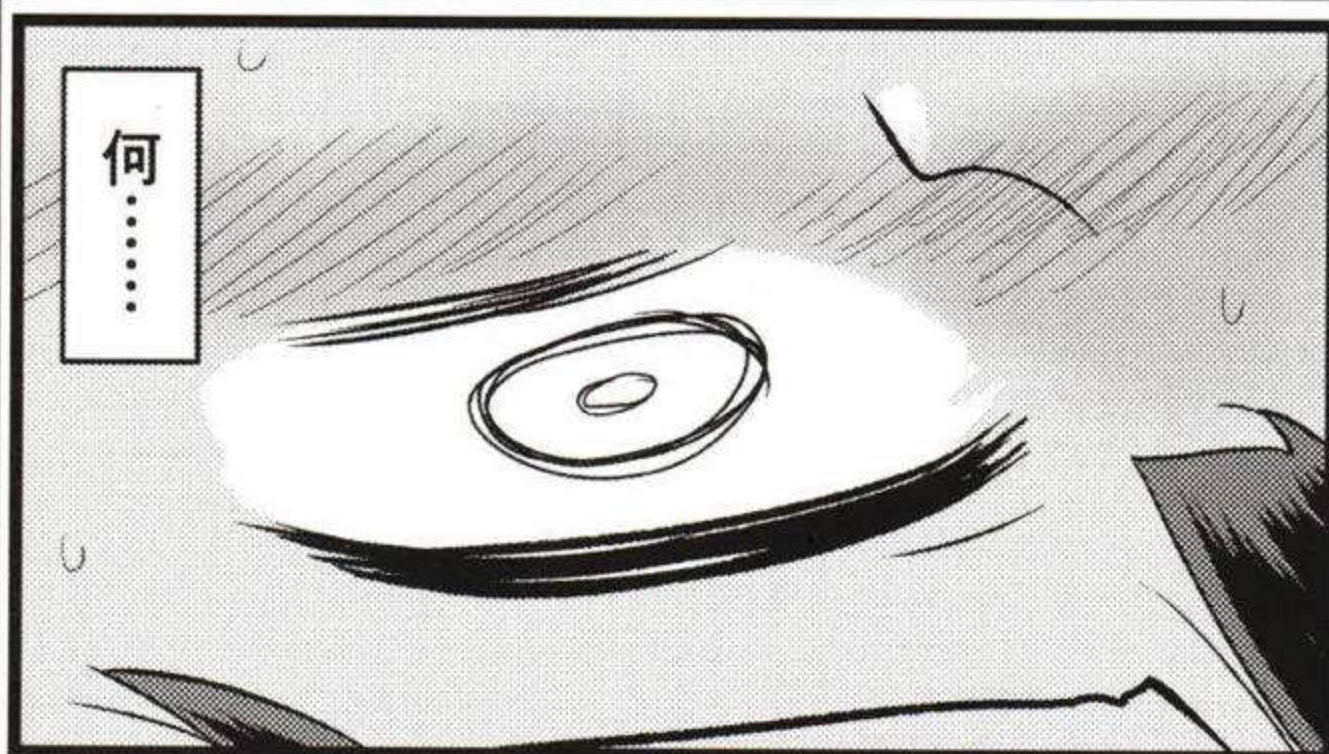
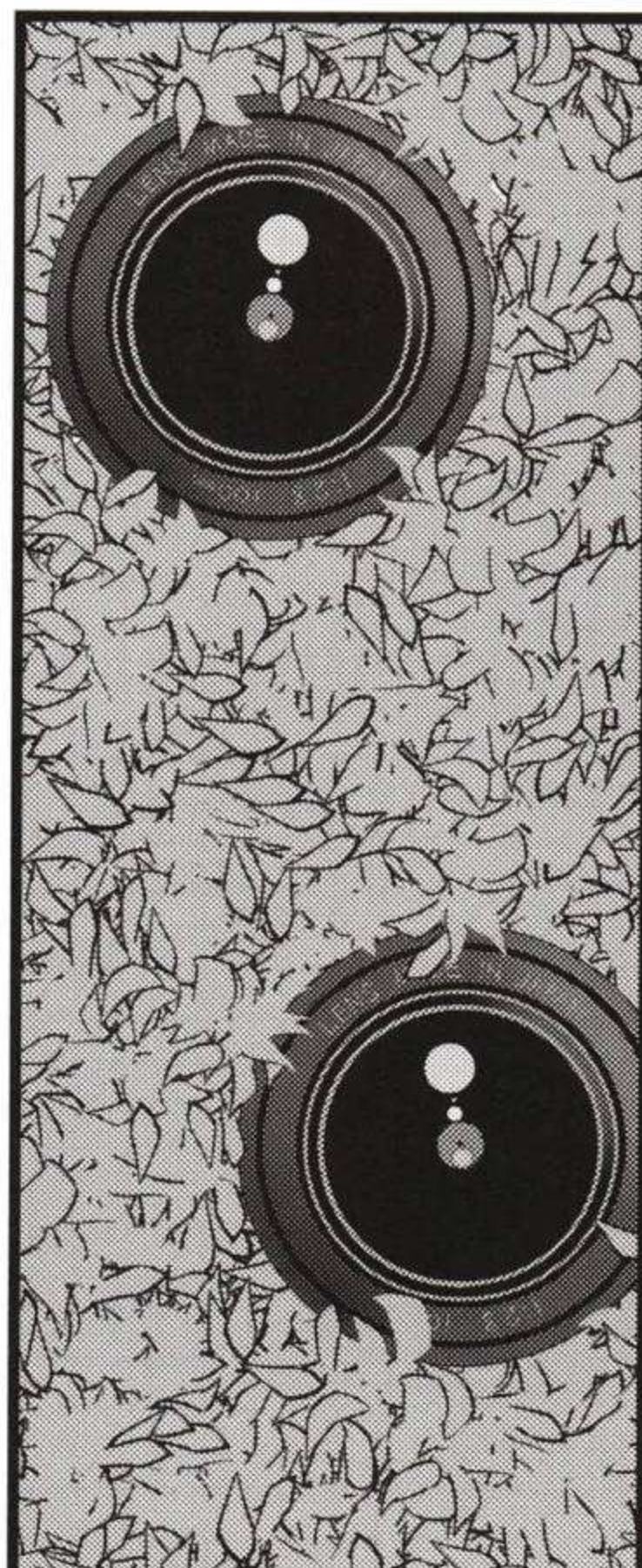
フニッ

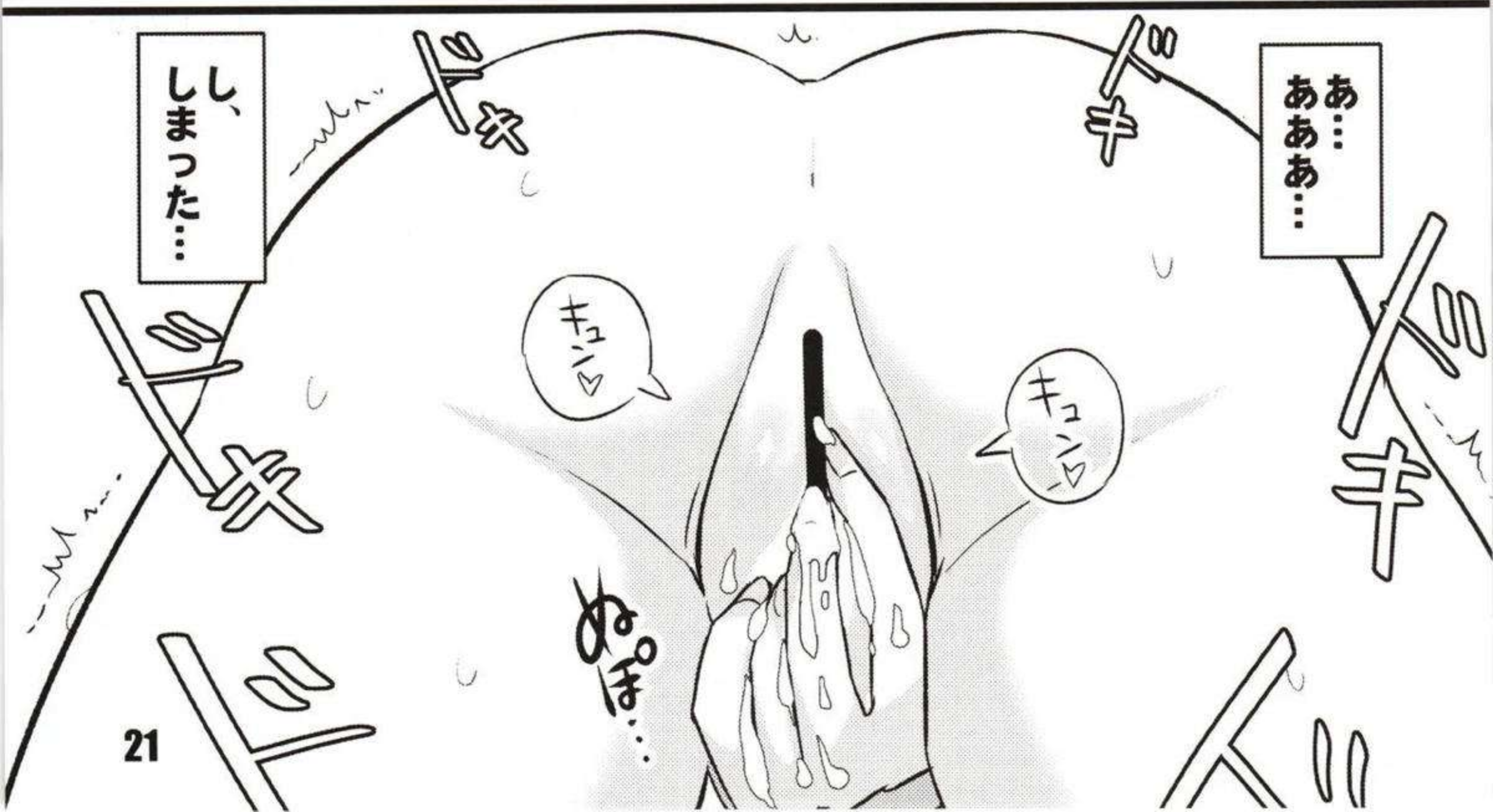
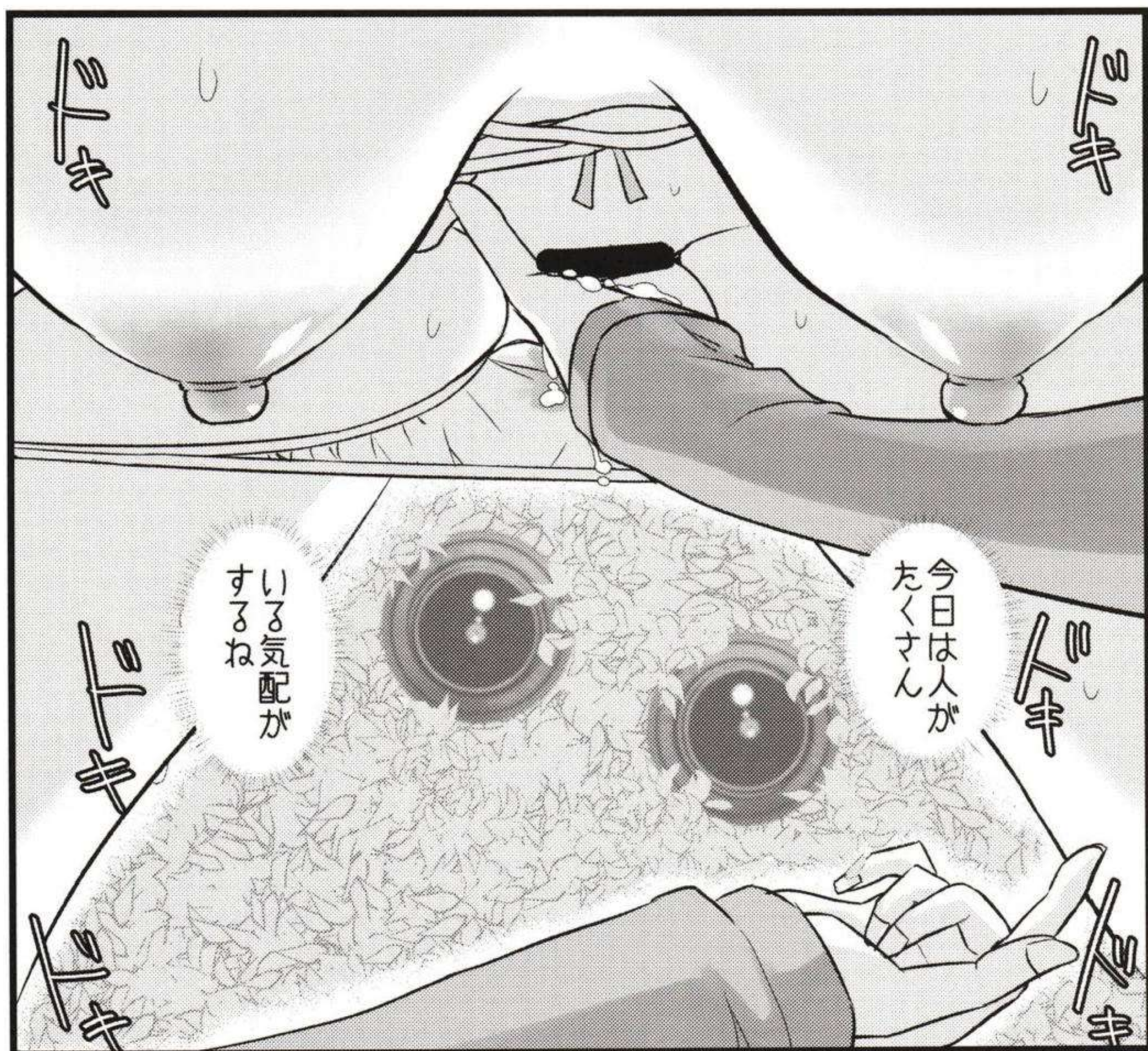
ん…!!

んっ!!

フニッ

もっ…!!







おや…、すっかり
発情してしまっ
たかい、残念だけ
ど不合格だね…

今から開くから
証拠を写して
くれるかい

ひっ…!?

何っ!?



だ、誰っ!?

僕の…そこを
勝手に…!?

ぽあ♡

やっ、やめてよっ、
広げないでっ…!!
写さないでっ…!!



ああ…どんどん
溢れてきたね…

オ
ニ
ャ

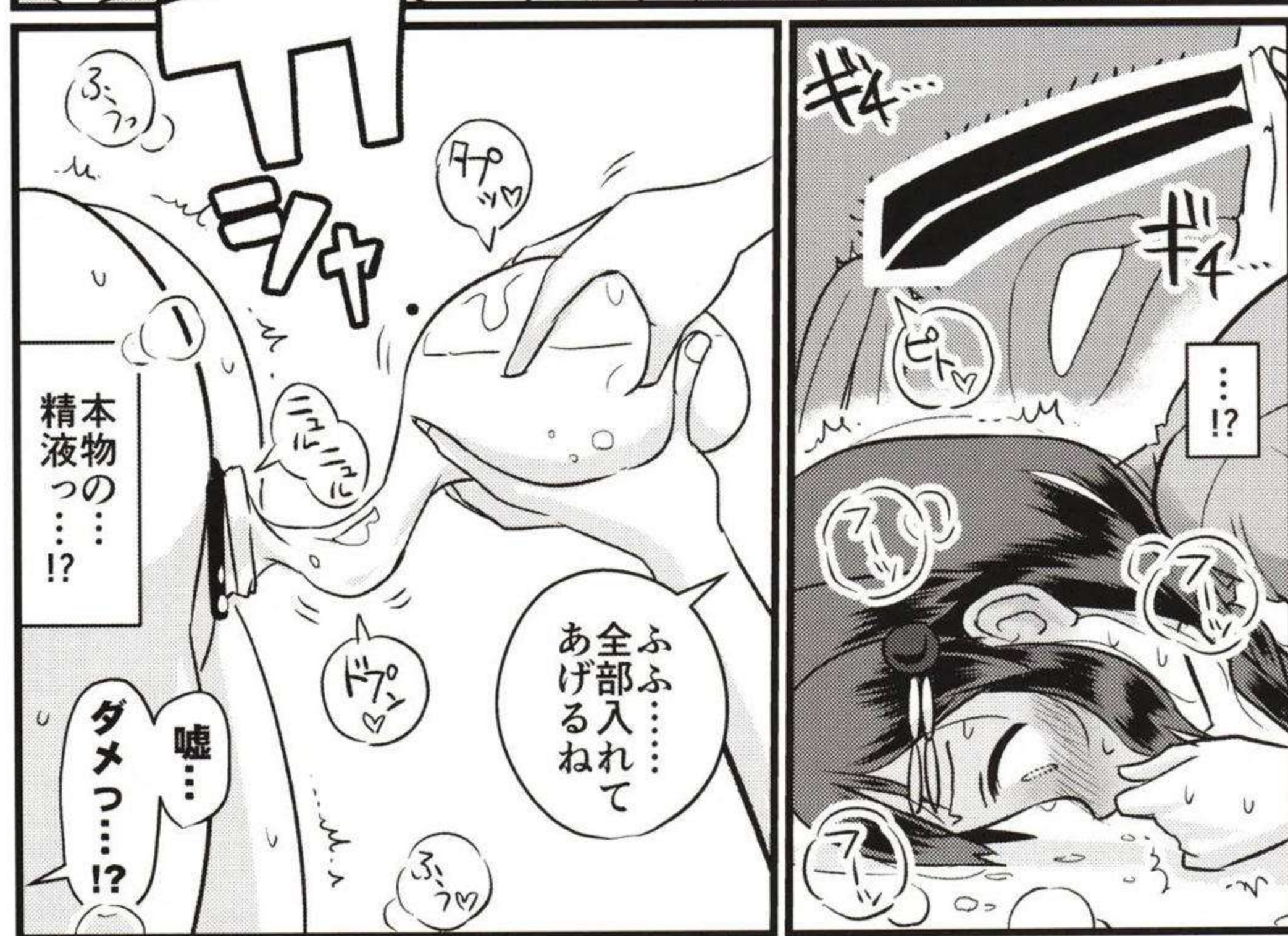
性的なことが
よほど好きなん
だろうね、この「僕」も

えっ、
ちよっ…!?

さっきの
僕…!?









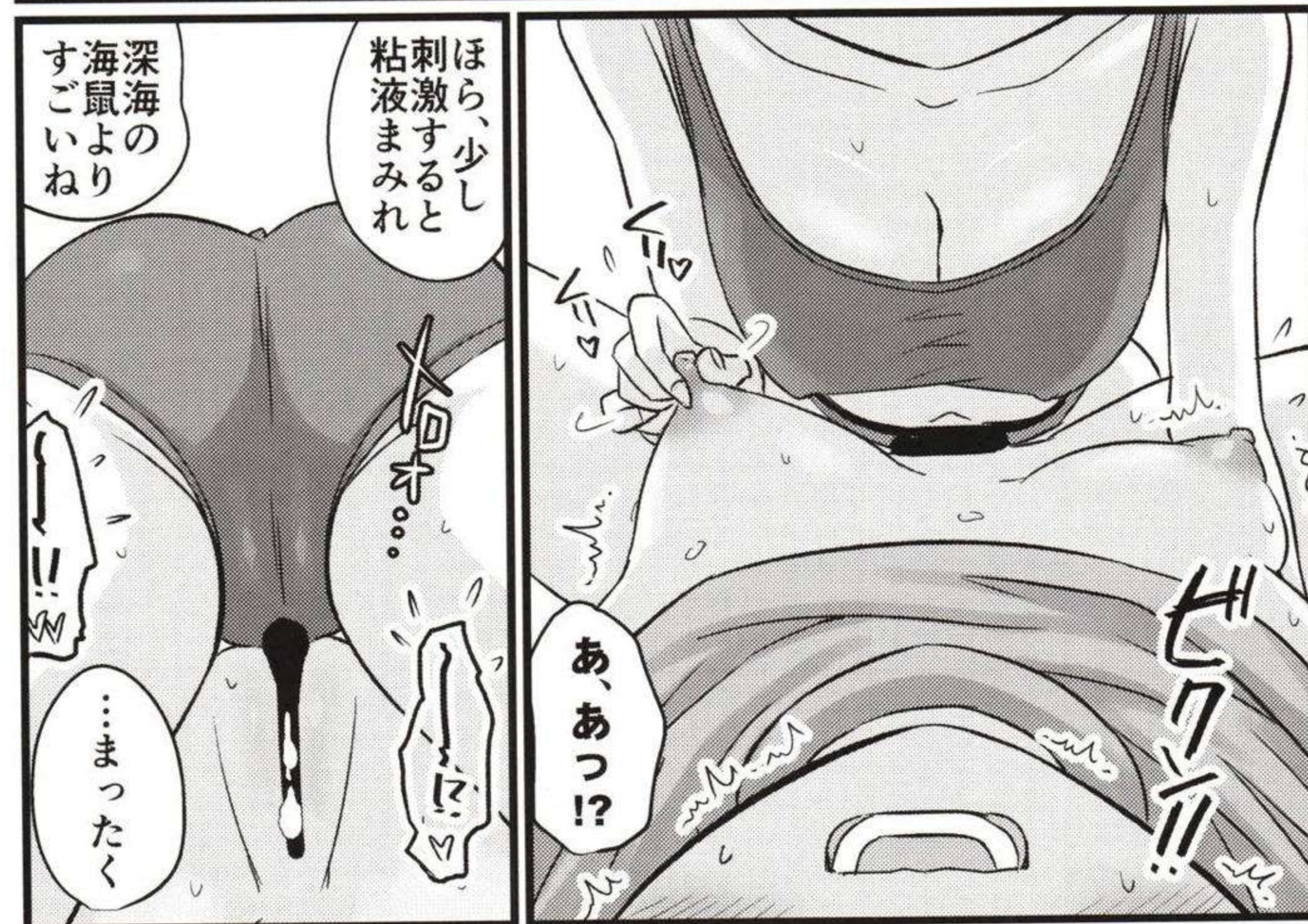
...なんてね

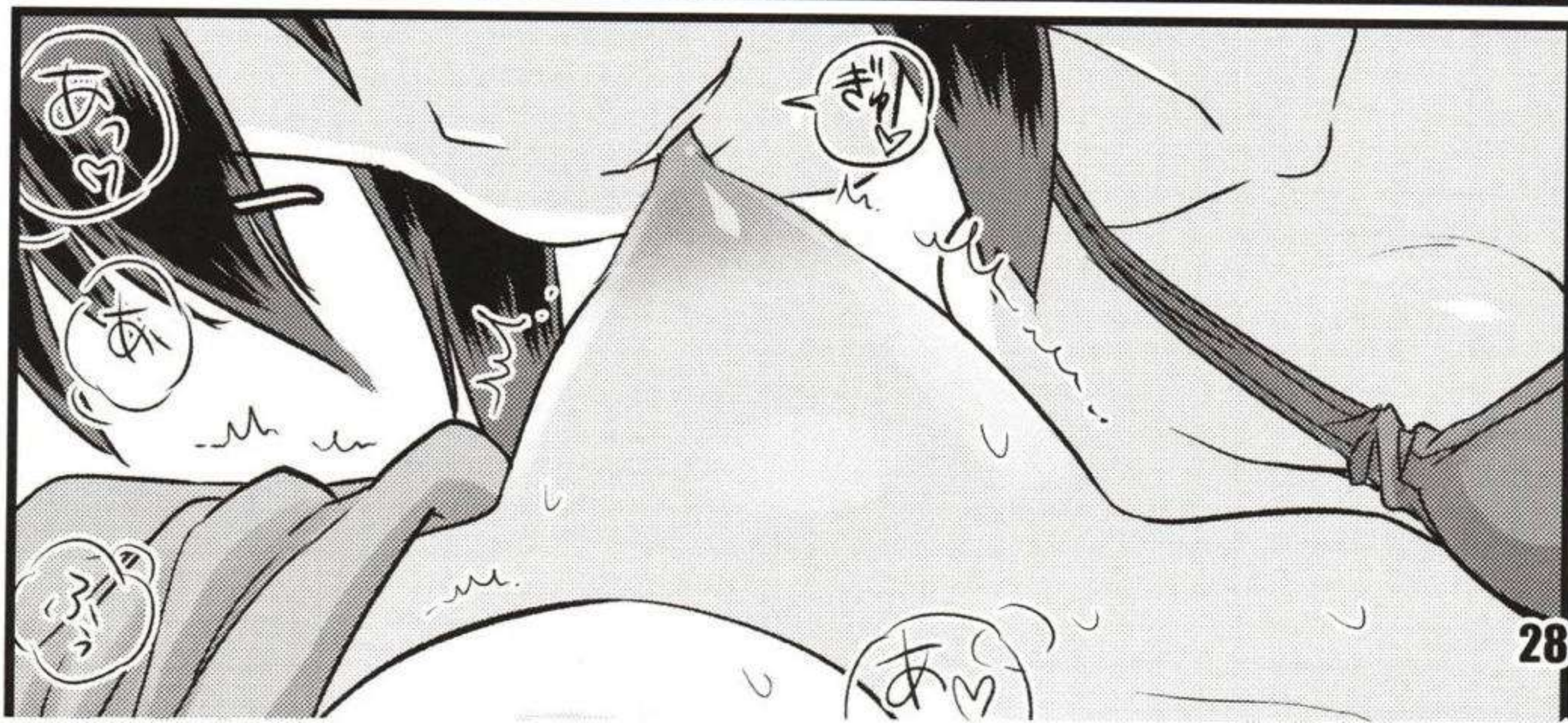
!?

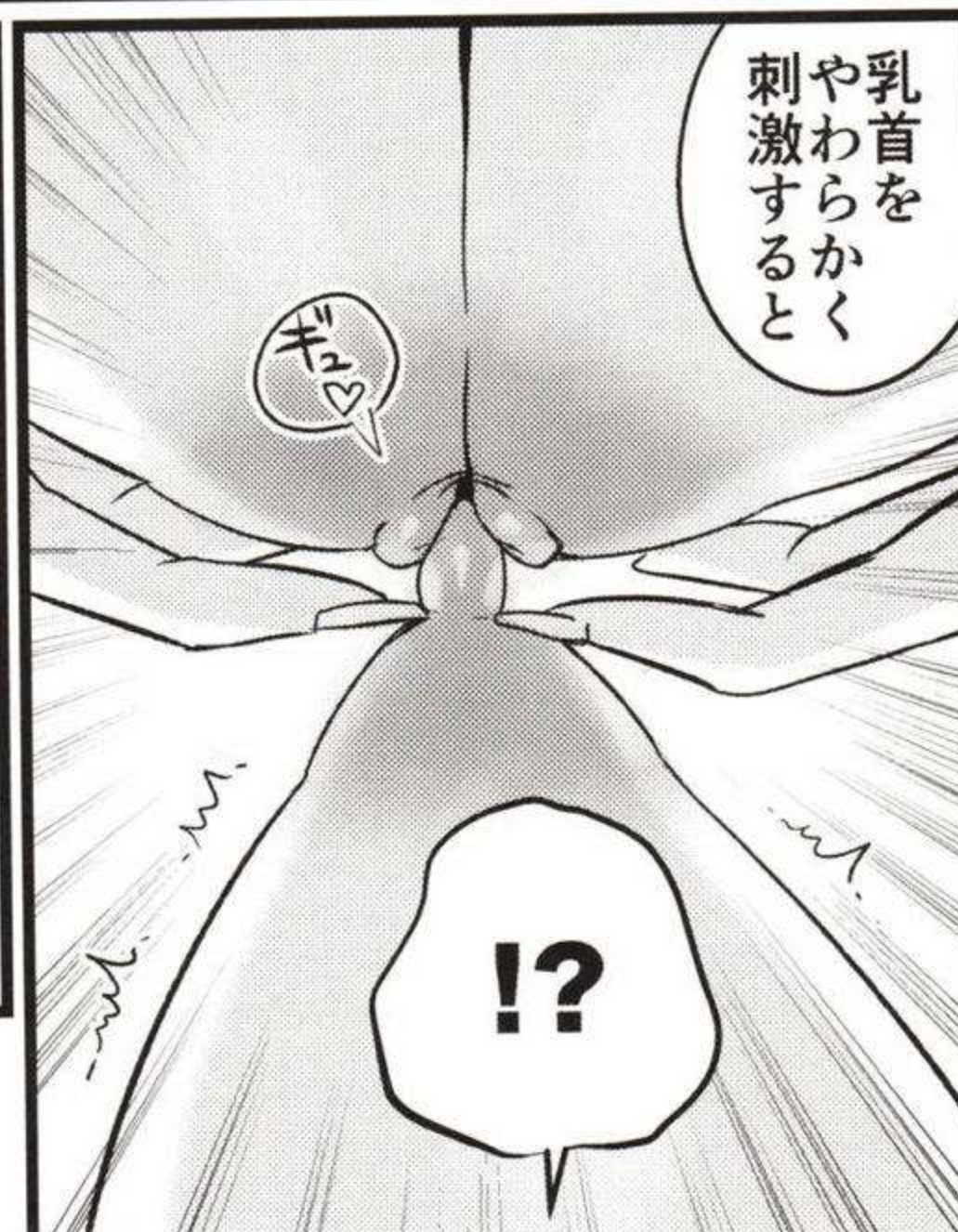
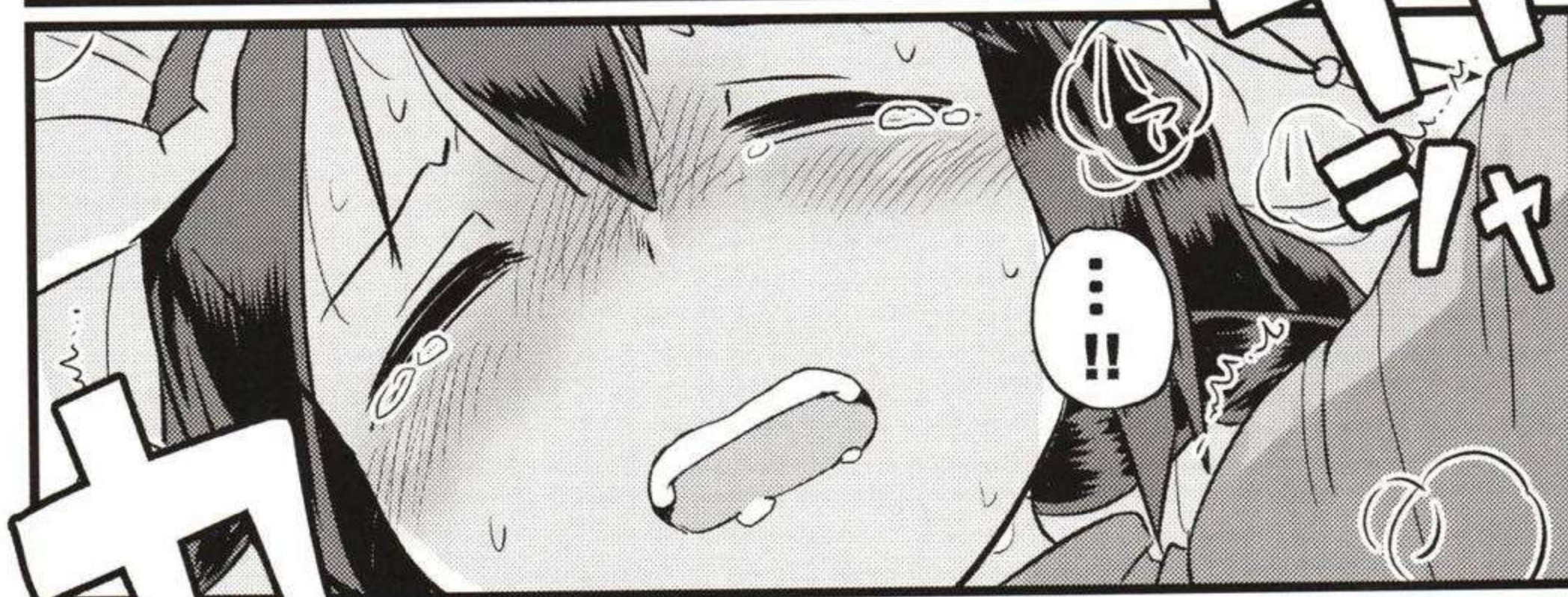
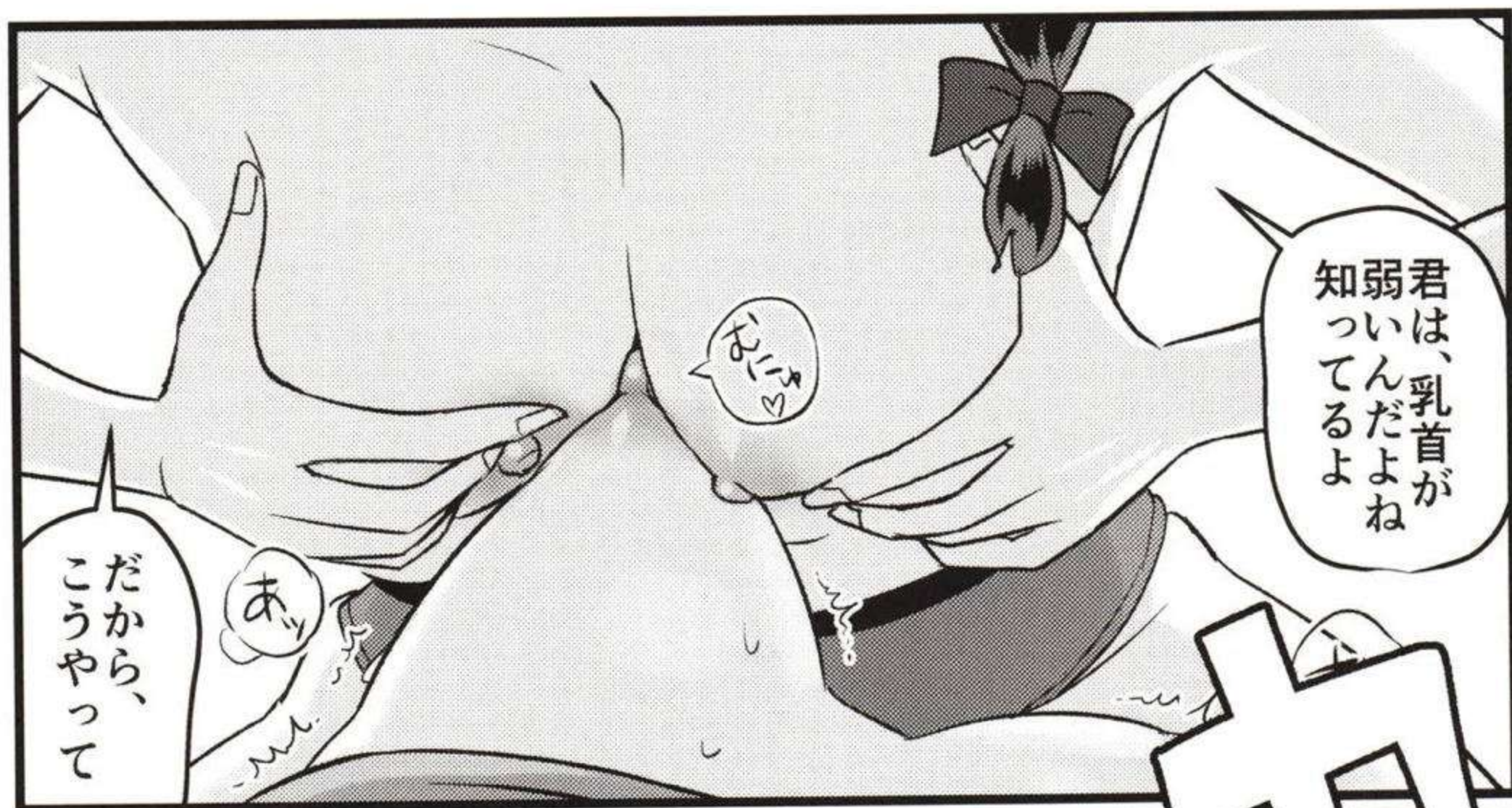


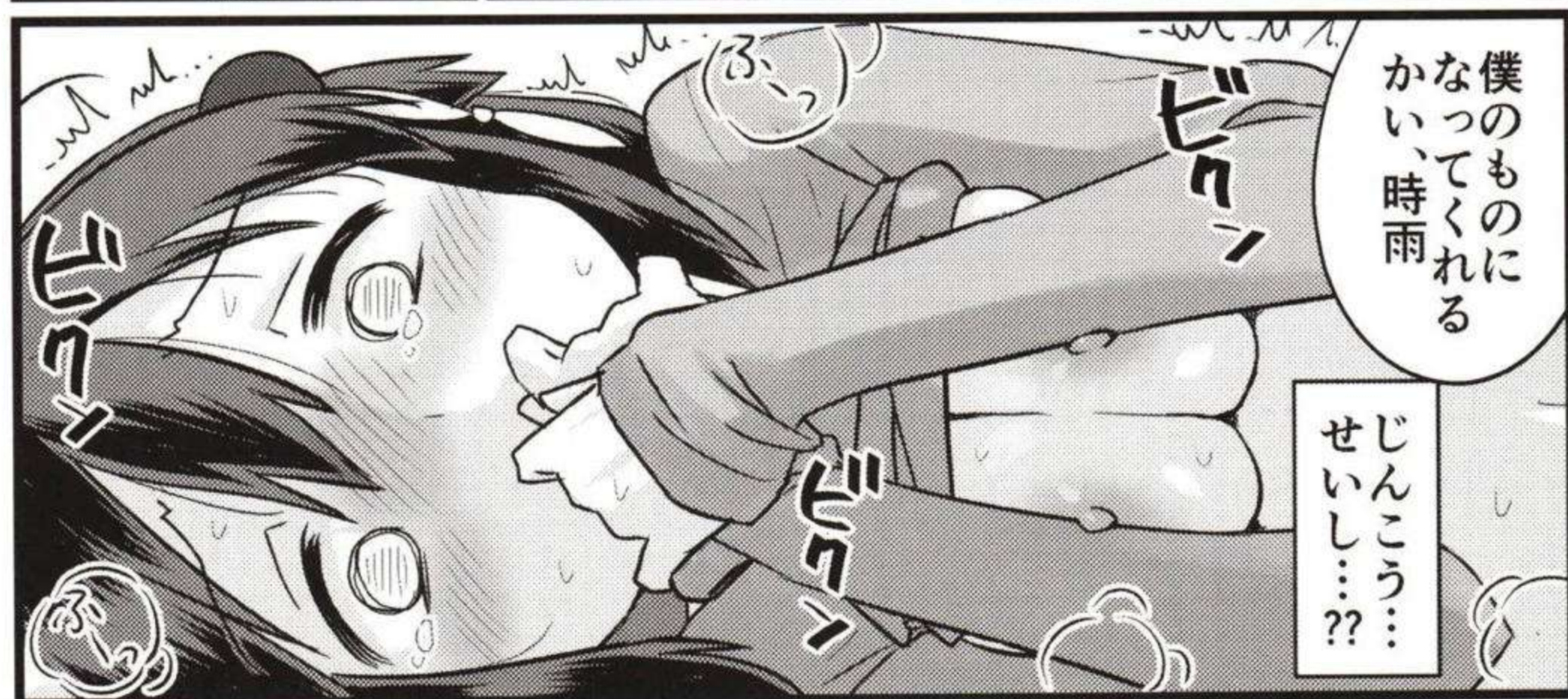
深海棲艦の子種には
君をあげちゃうのは
勿体なさ過ぎるよ

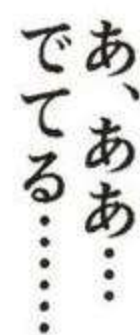
やっぱり、
お仕置きは
止めよう





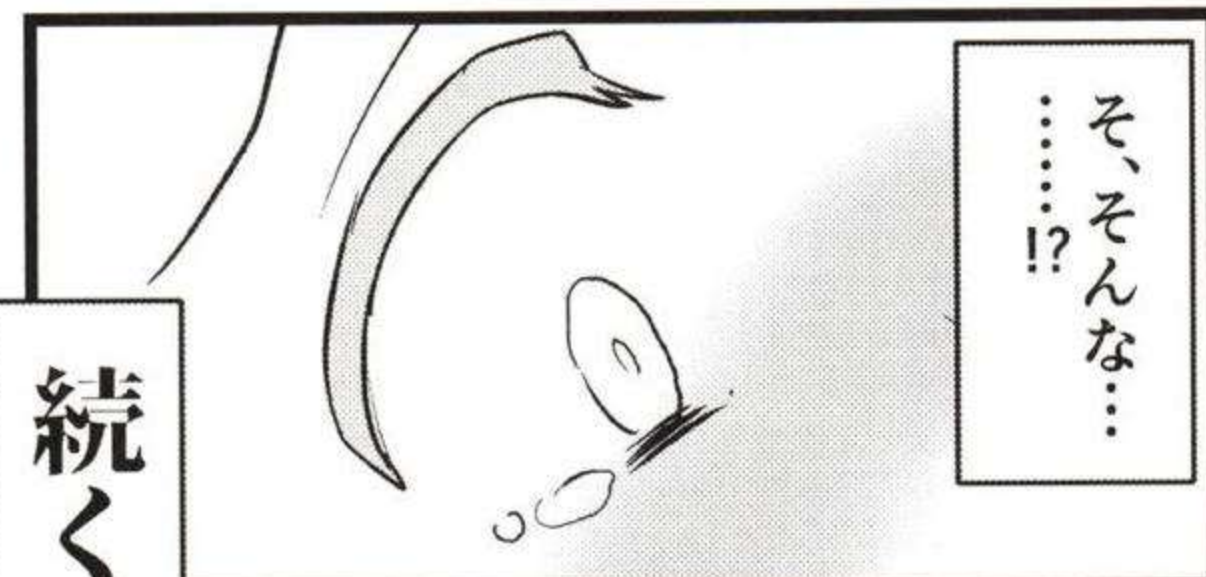






いなぼ
つかく
ぱにの
い ::
::

は、はやく……
 ひとと……ひとと……
 ださな……ひと……



続く

きがとあ

次で
終わる
予定
です

めがねしるふちるふちる



ミニまで
私の目まで

お付き合
下さった皆様に

感謝
m(-_-)m

次回予告

僕が退役になった
理由を聞きたい？

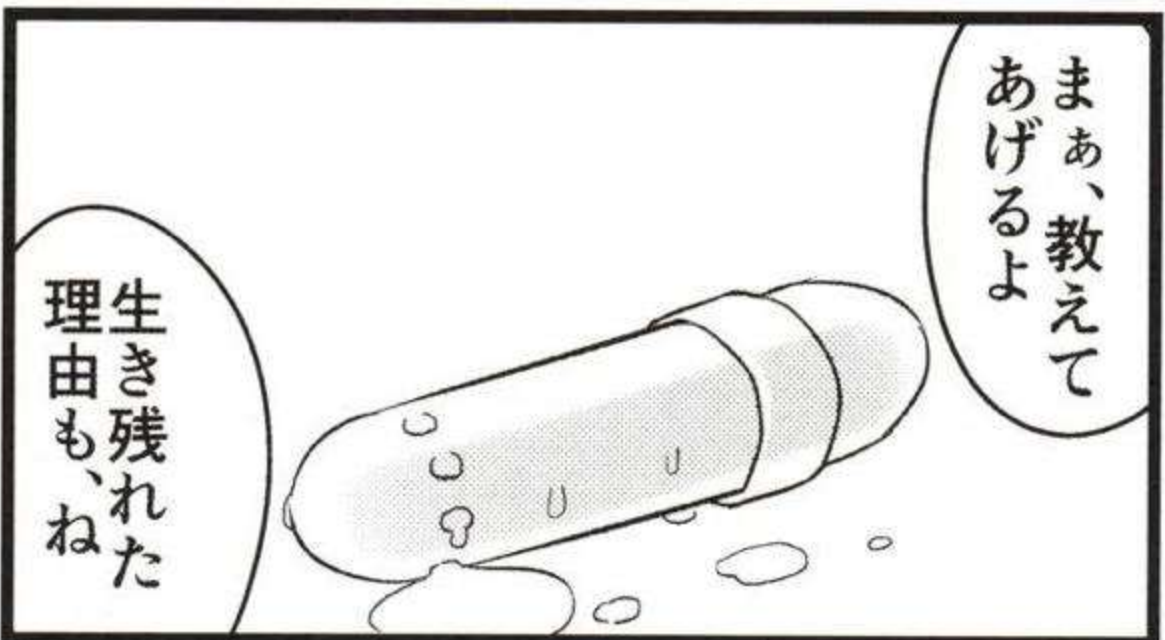


……そんなの、
君が一番よく
知ってるはずさ



まあ、教えて
あげるよ

生き残れた
理由も、ね



続々々・空蟬

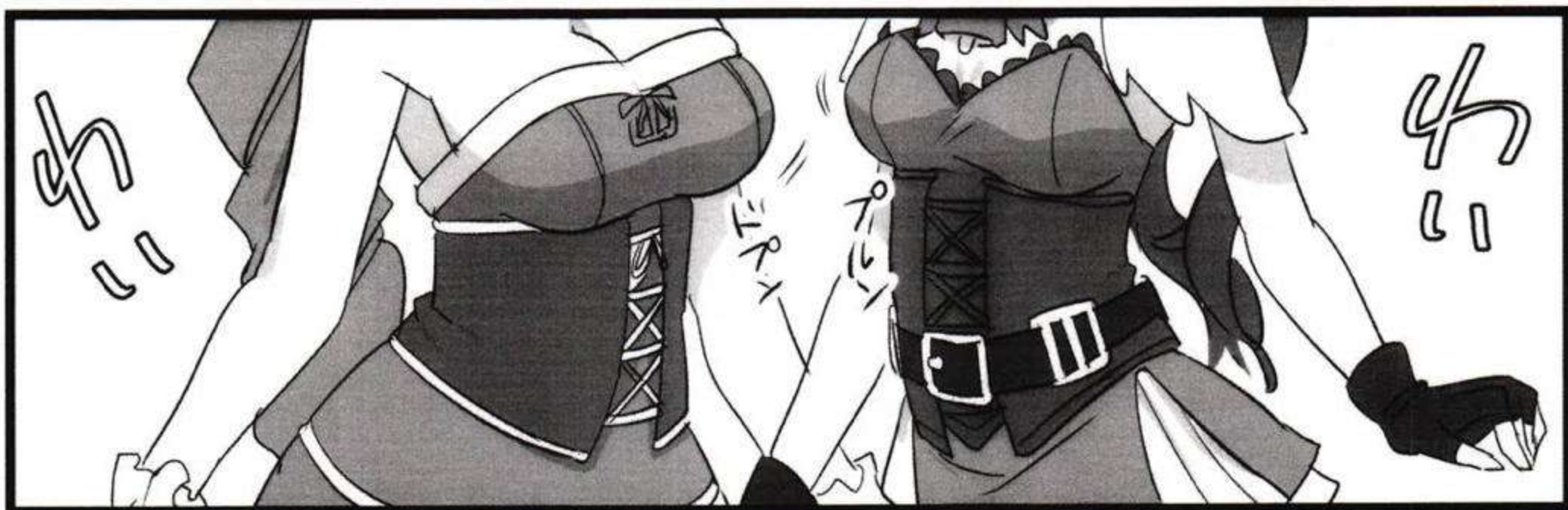
印刷所：大陽出版

発行者：M.A.D WORKS

発行日：2019/12/29

連絡先：<http://www.mad-works.net>
dojin@mad-works.net

メリークリスマスは戦場



■ 2019年最後のイベントもなんとかすべての艦娘を迎えることができました...
しかしどんどんライバルが増えて、古株の艦娘たちはきっと落ち着いてられない...